

# 2022（令和4）年度事業報告書／収支決算書

自：2022年4月 1日  
至：2023年3月31日

公益財団法人 現代人形劇センター  
理事長 塚田千恵美

神奈川県川崎市中原区井田3-10-31

公益財団法人 現代人形劇センターは 2022 年度（令和 4 年度）事業を下記のように実施しました。

## 1・出版・刊行事業

## 2・伝統人形劇の研修及び研究講座の開催とその援助

- A. 乙女文楽・後継者育成講座の開催  
人形操演講座 2回 桐竹勘十郎

## 3・伝統人形劇の人形修理と製作

- A. 尻高人形の新調  
尻高人形錦松会の依頼で、カシラ、手の新規製作を行いました。

## 4・国内・海外人形劇の調査

## 5・関係団体との事業提携と後援

- A. NPO法人いいだ人形劇センターの活動に協力しました。

## 6・センター資料の整備

## 7・各種人形劇活動への参加と協力

- A. いいだ人形劇フェスタ 2022 への後援を行いました。COVID-19 感染拡大のため中止となりました。

## 8・現代人形劇研究事業

## 9・企画制作事業

<乙女文楽>

- A. 公演と講座（依頼事業）を以下のように行いました。

- ①シリーズ “気軽に伝統芸能” 乙女文楽

2022 年 8 月 14 日 ティアラこうとう 小ホール（東京都江東区）

演目：「義経千本桜」道行初音旅

主催：(公財)江東区文化コミュニティ財団

- ②江戸の粋に遊ぶ 52 乙女文楽

2022 年 8 月 20 日 東海道かわさき宿交流館（川崎市）

内容：「義経千本桜」道行初音旅

人形解説、解説出演者によるトーク

主催：東海道かわさき宿交流館

③瀧観秋の催し

浄瑠璃から生まれた伝統芸能 乙女文楽

2022年10月9日 瀧観（東京都港区）

内容：「本朝廿四孝」奥庭狐火の段より

「二人三番叟」

主催：瀧観

④親子で親しむ伝統芸能！乙女文楽と義太夫節

2023年3月4日 神奈川県立青少年センター スタジオ HIKARI

内容：「義経千本桜」道行初音旅

義太夫：浄瑠璃・竹本越孝、三味線・鶴澤駒治

体験してみよう！～人形と義太夫・三味線～

主催：神奈川県

B. 第12回ひとみ座乙女文楽公演を、主催しました。

2023年2月4日、5日 川崎市国際交流センター（神奈川県川崎市）

演目：「義経千本桜」道行初音旅

「近頃河原の達引き」堀川猿廻しの段

義太夫：浄瑠璃・竹本越孝、三味線・鶴澤津賀花、鶴澤駒清

公演数：4回

観客数：390人

助成：日本芸術文化振興会

※公演終了後、全編、無料動画配信を行いました。

2023年3月25日～4月22日

C. 乙女文楽若手公演

2022年8月8～9日 川崎市総合自治会館（川崎市中原区）（4回）

演目：「義経千本桜」道行初音旅

「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段

助成：ARTS for the future! 2

（文化庁・コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）

D. 乙女文楽各座合同研修講座

～東西の乙女文楽の座の合同研修講座～

2022年10月29～30日 ひとみ座スタジオ（川崎市）

2022年11月26～27日 同上

参加者：乙女文楽座（大阪）

ひとみ座乙女文楽

湘南座（平塚市）

桐竹祥元（茅ヶ崎市）

助成：次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

E. ろう者向けの普及事業を行いました。

①ろう学校ワークショップ

2022年5月20日 都立立川学園、6月28日 都立葛飾ろう学校、  
7月6日 都立中央ろう学校

合計 受講者 80人

②ろうの表現者のためのワークショップ

2022年7月2日、3日(連続2日) ひとみ座スタジオ

参加者 5人(各回)

助成：NHK 歳末たすけあい配分金事業(①②とも)

F. 地域交流公演を以下のように主催しました。

①川崎市高津区・地域交流公演

2022年6月4日 高津区役所 「親子で楽しむ乙女文楽」

11月12日 澁谷農園母屋 「お寺で！古民家で！楽しむ乙女文楽」

11月20日 大蓮寺本堂 「同上」

参加者：合計約82人

共同主催：川崎市高津区(市民提案型協働事業)

②川崎市高津区内での学校交流ワークショップ(4校)

2022年6月～7月

6月17日 新作小、6月22日 末長小、

6月23日 上作延小、6月27日、久地小(各校2回)

7月13日 坂戸小(1回) 合計9回

参加者数：約706人

共同主催：川崎市高津区(市民提案協働事業)

③大人向けワークショップ

1日体験コース 2023年2月18日、19日

3日連続コース 2月12日、18日、19日

参加者数：1日コース14人、3日コース5

助成：文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)

G. 第15回ひとみ座乙女文楽教室を主催しました。

2022年7月27日～8月28日 ひとみ座スタジオ(全8回)

内容：初級クラス「二人三番叟」、

上級クラス「傾城阿波の鳴門」

特別クラス「二人三番叟」(上級版)、「義経千本桜」道行初音旅

発表会(8月28日) 観客：35人

助成：文化庁・伝統文化親子体験教室事業、

神奈川県マグカル展開促進補助金

E. 乙女文楽教室修了生の会による上演を行いました。

2022年9月25日 人形劇まつり in 川崎市民プラザ

10月1日 ごえん楽市 2022 川崎市中原市民館

10月16日 なかはらゆめ区民祭 等々力緑地 (川崎市中原区)

12月18日 乙女文楽鑑賞会 川崎市立中原図書館

出演者数：のべ19人 (小学生2人、高校生5人、大学生5人、社会人7人)

観客数：合計400人

助成：文化遺産総合活用推進事業 (地域文化遺産活性化事業)

<いいだ人形劇フェスタ 2020 への協力と参加>

いいだ人形劇フェスタは、COVID-19 感染予防のため実施が中止となりました。

<伝統人形芝居の人材育成>

A. 島根県益田市の「益田糸あやつり人形保持者会」の後継者育成プログラム

2022年7月～11月

人形操演講座 (2回)

11月4～5日

講師 飯室康一 (糸あやつり人形劇団みのむし主宰)

義太夫節講座 (4回)

7月23～24日、9月3～4日

講師 浄瑠璃・竹本越孝、三味線・鶴澤駒治)

演目 「鎌倉三代記」三浦別れの段

主催：(公財) しまね文化振興財団

## 10・海外交流事業

A. カンボジアの影絵芝居 学校ワークショップ

2022年12月12日 川崎市立井田小学校

対象：小学3年生 約150人

講師：福富友子 (カンボジアの影絵芝居研究者、伝承者)

## 11・デフ・パペットシアター・ひとみの活動

<公演>

A. 「河の童」

全国19か所で公演しました

①茅野市民館 (長野県茅野市) 3日間3ステージ

主催：茅野市民館 3日間3ステージ

②リーブラホール (東京都港区)、御成門小学校 (東京都港区) 各1ステージ

主催：(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (Kiss ポート財団)

③ムーブ町屋 ムーブホール (東京都荒川区) 1ステージ

主催：(公財) 現代人形劇センター

助成：パブリックリソース財団助成

④令和4年度文化庁文化芸術による子供育成事業—ユニバーサル公演事業(委託事業)  
全国の小・中学校8校で公演しました(事前ワークショップ付き)

※各個人、または何人かで一緒に、“あやかし”を作るワークショップを行い  
公演に参加してもらいました。

⑤その他、大分県2か所、愛媛県・静岡県・栃木県・茨城県・群馬県で各1か所

B. 「はこ／BOXES じいちゃんのオルゴール♪」

①令和4年度文化庁文化芸術による子供育成事業—巡回公演事業(委託事業)  
北海道・秋田県・宮城県の学校9校で公演しました(事前ワークショップ付き)

C. 「一寸法師とおたのしみ交流会」

全国6か所(7ステージ)で公演しました。

①サンパール荒川(東京都)ワークショップ付き

②葛飾ろう学校

③その他 宮城県仙台市2ステージ・大分県2か所2ステージ  
香川県1か所(ワークショップ付き)1ステージ

D. 「百物語」

2021年度3月に公演したものに、プロジェクターの文字などを新たに加え、再演  
しました

日時：2022年12月24日・25日(各1ステージ)

会場：富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

主催：公益財団法人キラリ財団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

<ろう高齢者施設訪問企画>

ろう者の高齢者施設の皆さんと一緒に、小さい作品を創り発表する企画です。

文化庁委託事業「令和4年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

開催時期：2022年8月～11月(全10回)

会場：愛知県春日井市の聴覚・ろう重複センター「桃」

発表会場(11月15日) 愛知県春日井市商工会館

ファシリテーター・演出：花崎攝

出演：愛知県春日井市の聴覚・ろう重複センター「桃」の皆さん  
デフ・パペットシアター・ひとみ

内容：「桃」の皆さんに学校生活・恋愛・仕事・家族などのお話をいただき、  
それを絵に描きました。

その絵をもとに小グループごとに手作りの人形で表現してみました。

小道具や人形などを本番用に作り、稽古を重ね、発表しました。

#### <ワークショップ>

##### A. 「文化庁文化芸術による子どもの育成事業 芸術家の派遣事業」

全国5か所の学校（滋賀県立聾話学校・横浜市立ろう特別支援学校・  
徳島聴覚支援学校・横須賀市立ろう学校  
東京都立葛飾ろう学校）で行いました。

内容＝「のはらうた」

手話・人形・身体で、詩「のはらうた」を表現してみよう。

「○△□で何が出来る？」

3種類の形と身体表現を合わせ、どんな表現ができるか考えてみよう。

#### <その他>

##### A. 日本ろう者劇団他との共同創作プロジェクトに、メンバーが参加しました。

開催時期： 1月～3月 全10回

会 場：トット文化会館（東京都品川区）

進行・演出： 小野寺修二

参加メンバー： 榎本トオル、

主 催： 社会福祉法人トット基金

内 容： 身体だけの表現や、鞆やランプ・ゴムのようなものを使った表現のワーク  
ショップを行い、そのまとめを発表しました。

##### B. NPO 法人ぶかぶかおよび個人参加のみなさんとのワークショップにメンバーが参加しました。

6月～11月に月1回ワークショップを行い、作った作品を11月に発表しました。

会 場：横浜市緑区民アートセンターみどりアートパーク

参加メンバー：やなせけいこ 足立沙樹

演 目：銀河鉄道の夜 ぶかぶか版

##### C. 「デフパペットシアターひとみニュース」を発行しました。

（年4回。WEB掲載のみ）

### 13・建物賃貸事業

### 14・グッズ販売事業

公演時に、デフ・パペットシアター・ひとみのグッズ販売を行いました。

### 15・その他、定款に定められた事業の推進